

都道府県名：秋田県	市町村名：東成瀬村
<p>1. 活動名</p> <p>水源の森を育む森林体験教室</p>	
<p>2. 取組の背景、目的</p> <p>東成瀬村は雄物川の最源流で、海に流れ着くまでさまざまな人たちが森林やそこから流れ出る水を利用してのことから、水源林づくりに重点をおいた森づくり活動を展開している。特に子ども達に水や空気を作り出すのに森が果たしている役割を、植樹体験や下刈り体験を通じて理解してもらい、興味をもってもらうことを目的に取り組んでいる。</p>	
<p>3. 実施主体</p> <p>東成瀬村</p>	
<p>4. 取組の概要</p> <p>東成瀬村では、平成9年度から毎年地元の小学5年生を対象に、前年度植えたブナの苗木の下刈りやブナの植樹活動を継続して行っており、平成20年度までの植栽面積は8.37haになっている。平成15年度からは村内の山採り苗を植栽し、「森のコピー作戦」と呼んで活動を展開している。</p>	
<p>5. 支援事業（国、都道府県、各種団体等から支援、補助を受けている事業名、及び補助率等を記入して下さい。）</p> <p>・秋田県水と緑の森づくり推進事業 （森林環境学習活動支援事業） ※補助対象経費の10/10以内 1件当たりの交付上限額30万円</p>	
<p>6. 取組等についての成果や課題</p> <p>子供たちには、先輩たちの思いをくみ取りながら森づくりの大切さを実感してもらうため、前年度植栽したブナの周りを下刈りしてから、植樹活動をしてもらっています。その結果、代々引き継いでこの村の森林を守り育てようという気持ちが育まれてきております。こうした活動を是非地域全体にもっと広がりのあるものにしていきたいと考えています。</p>	

写真添付欄



写真の説明欄

前年度に先輩たちが植栽したブナの周囲を慣れない鎌で懸命に下刈り作業中。
間違っってブナを切らないように真剣です。



下刈り作業が終了すると場所を少し移動し待ちに待った植樹活動。
ブナの苗は全て東成瀬村産の山採りの苗を使用しています。これが「コピー大作戦」です。



植樹が終わると自分が植えたブナの成長を願ってメッセージを添えます。



最後はみんなで記念撮影。